

ArcGIS

リモートライブ トレーニング

ご利用ガイド

ArcMap 使用コース用

目次

受講の流れ.....	3
第 1 章 受講の概要・演習データ コピー.....	5
納品物の確認.....	6
演習データのコピー	7
第 2 章 演習環境の構築	9
演習環境の構築	10
ステップ 1: ArcGIS Desktop (ArcMap) の準備.....	10
ステップ 2: コースで必要なライセンスの確認	10
ステップ 3: ArcGIS Desktop の起動確認.....	11
ステップ 4: Microsoft Excel の用意	11
ステップ 5: Web ブラウザーの確認	11
ステップ 6: ArcGIS Onlineアカウント.....	12
ステップ 7: Adobe Reader の用意	12
ステップ 8: Microsoft Access データベース エンジンの インストール	12
第 3 章 Webex の接続テスト	13
テスト サイトでの接続確認	14
ステップ 1: Webex 動作環境について	14
ステップ 2: テスト サイトでの接続確認	14
ステップ 3: 接続確認・受講環境の構築完了の連絡	16
第 4 章 受講当日.....	17
当日朝の準備と受講中の Webex の操作	18
第 5 章 受講後.....	23
受講後に行うこと	24
ステップ 1: アンケートの回答	24
ステップ 2: ライセンス設定の変更 (必要な方のみ)	24
各種インストール、設定の変更	25
ArcGIS Desktop のインストール	26
Microsoft Access データベース エンジン のインストール	28
ライセンス設定の変更	29
Q&A.....	31
Q1. 操作している画面とテキスト・講師の画面が異なる	32
Q2 トレーニング中に音声途切れる、映像が遅延する	32
お問い合わせ先	33
ArcGIS Desktop のインストール・アンインストール・認証に関するお問い合わせ	33
テンポラリー ライセンスの発行・製品サポート サイトへのログイン ID の発行・リモート ライブ トレーニング Web サイトのご相談・トレーニング講師へのご質問	33

受講の流れ

以下は、リモートライブを受講していただく際の流れとなります。必ずこの手順に従って確認及び実施し、受講いただきますようお願いいたします。



準備はお早めをお願いいたします。

ご受講の準備には時間がかかる場合がございます。当日の朝や前日の夕方にご準備される場合、トレーニング開始に間に合わない場合がございます。

	内容	章	ページ番号	実施日
①	納品物の確認	第 1 章	p.6	納品後すぐ
②	演習データのコピー	第 1 章	p.7	トレーニング開始 2 営業日前まで
③	演習環境の構築	第 2 章	p.10	トレーニング開始 2 営業日前まで
④	テストサイトでの接続確認	第 3 章	p.14	トレーニング開始 2 営業日前まで
⑤	受講準備完了の連絡	第 3 章	p.16	トレーニング開始 2 営業日前まで
⑥	受講当日の準備、受講	第 4 章	p.18	当日 9:30 頃
⑦	受講後	第 5 章	p.24	受講終了後

A decorative blue geometric pattern consisting of various triangles and polygons, located at the top of the page.

1

受講の概要・演習データ コピー

概要

- 受講の流れ
- 納品物の確認
- 演習データのコピー

納品物の確認

以下のものが納品されているか確認をお願いします。もし不足がありましたら、巻末に記載のお問い合わせ先にご連絡をお願いいたします。

メールで送られるもの（7 営業日前頃）

- ✓ 「リモートライブトレーニングに受講申し込みされた方へのご案内」
 - ダウンロードいただくファイルのご案内
 - 動作環境のご確認
 - 接続テストのご案内
 - トレーニング当日のアカウントのご案内

ダウンロードするファイル（メール到着後すぐに）

「リモートライブトレーニングに受講申し込みされた方へのご案内」メールに記載されているダウンロード ページから、受講されるコースをクリックして、以下のファイルをダウンロードします。

- ✓ リモートライブ トレーニングご利用ガイド（本紙）(PDF)
- ✓ アンケート (PDF)
- ✓ ご受講コースの演習データ (Zip)

発送物（前日までに宅配便で配送）

- ✓ ご受講コースのトレーニング テキスト
- ✓ ArcGIS 事例集

演習データのコピー



トレーニング開催日の 2 営業日前までに、演習用データのコピーをお願いします。

- ① 「リモートライブトレーニングに受講申し込みされた方へのご案内」メールに記載されているダウンロード ページから、受講されるコースの演習データをダウンロードします。

トレーニング

メニュー サービス詳細 価格・コース一覧 スケジュール 操作ムービー お申込方法 FAQ 会報案内

リモートライブ トレーニング資料

ご受講になるコースのファイルをダウンロードしてください。

- [はじめよう! ArcGIS](#) (ZIP 1.9MB)
- [ArcGIS Pro: 基本操作](#) (ZIP 2.7MB)
- [ArcGIS Pro: 空間解析](#) (ZIP 2.7MB)
- [ArcGIS Pro: データ作成・管理](#) (ZIP 2.7MB)
- [ArcGIS Desktop I 入門編](#) (ZIP 1.9MB)
- [ArcGIS Desktop II 基礎編](#) (ZIP 1.8MB)
- [ArcGIS Desktop III 応用編](#) (ZIP 1.9MB)
- [Spatial Analyst 解析](#) (ZIP 2MB)

ダウンロードされた「リモートライブトレーニングご利用ガイド」を参考にご準備ください。

動作確認ファイル

ArcGIS Pro: 基本操作、ArcGIS Pro: 空間解析、ArcGIS Pro: データ作成・管理を受講される方は、以下のファイルを別途ダウンロードしてください。

- [動作確認ファイル](#) (ZIP 274KB)

演習データ

- [ArcGIS Pro: 基本操作](#) (ZIP 55.9MB)
- [ArcGIS Pro: 空間解析](#) (ZIP 97.7MB)
- [ArcGIS Desktop I 入門編](#) (ZIP 349MB)
- [ArcGIS Desktop II 基礎編](#) (ZIP 218MB)
- [ArcGIS Desktop III 応用編](#) (ZIP 406MB)
- [Spatial Analyst 解析](#) (ZIP 196MB)

[トップへ戻る](#)

- ② D ドライブ (なければ C や E ドライブなど) 上に「Student」というフォルダーを作成します。
- ③ ダウンロードした演習データは Zip 形式で保存されています。Zip ファイルを展開し、展開されたフォルダーを以下のフォルダー構成になるようにコピーをお願いします。

例 : D:¥Student¥DESK1

A decorative header featuring a blue geometric pattern of triangles and polygons, transitioning from a darker blue on the left to a lighter blue on the right.

2

演習環境の構築

概要

- 演習環境の構築

演習環境の構築



デュアルモニターをお勧めします。

ArcGIS Desktop I 入門編と ArcGIS Desktop II 基礎編では講師が操作する画面を見ながら同時に演習を行う箇所があるため、別途モニターを用意いただくと受講し易くなります

ステップ 1: ArcGIS Desktop (ArcMap) の準備

本トレーニングで使用する **ArcGIS Desktop (ArcMap) のバージョンは 10.8** です。

ArcGIS Desktop 10.4 以降の製品をお持ちの方は、そのままご受講いただけます。



ArcGIS Desktop 10.4 以降の製品をお持ちでない方 → **p.26** の手順で ArcGIS Desktop 10.8 のインストールを行ってください。

ステップ 2: コースで必要なライセンスの確認

リモートライブ トレーニングで必要なライセンスは以下の通りです。

コース名	ライセンス
ArcGIS Desktop I 入門編	Basic 以上
ArcGIS Desktop II 基礎編	Basic 以上
ArcGIS Desktop III 応用編	Advanced
Spatial Analyst 解析	Basic 以上 & Spatial Analyst



既にインストール済みの ArcGIS Desktop でライセンスの確認を行う場合は、[スタート] → [ArcGIS] → [ArcGIS Administrator] を起動し、[利用可能ライセンス] をご確認ください。

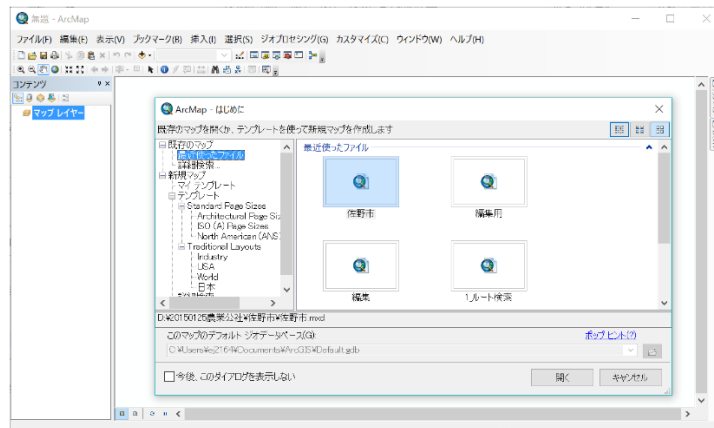


上記のライセンスをお持ちでない方は、リモートライブ トレーニングのための、テンポラリー ライセンス を発行いたしますので、以下にお問い合わせください。

メールアドレス : training@esri.com

ステップ 3: ArcGIS Desktop の起動確認

[スタート] → [ArcGIS] → [ArcMap10.x] をクリックして以下の画面が表示されることを確認します。



トレーニング実施日の 2 営業日前までに、ArcMap の起動を必ずご確認ください。

ステップ 4: Microsoft Excel の用意

以下のコースをご受講の方は Microsoft Excel をご用意ください。

- ✓ ArcGIS Desktop I 入門編
- ✓ ArcGIS Desktop II 基礎編
- ✓ ArcGIS Desktop III 応用編

※インストール方法はアプリケーションの提供元の情報をご参照ください。

ステップ 5: Web ブラウザーの確認

ArcGIS Desktop I 入門編および II 基礎編をご受講の方は、以下のいずれかがインストールされているかご確認ください。

- ✓ Google Chrome (推奨)
- ✓ Microsoft Edge
- ✓ Mozilla Firefox

ステップ 6: ArcGIS Online アカウント

ArcGIS Desktop I 入門編および II 基礎編をご受講の方には、トレーニングで使用する ArcGIS Online アカウントを事前にメールにてお送りいたします。ご受講の前に必ずご確認ください。



こちらのアカウントは、トレーニング専用です。トレーニングの準備作業、トレーニングの演習（トレーニング中のみ可能）以外のことに使用しないようお願いいたします。

ステップ 7: Adobe Reader の用意

ArcGIS Desktop I 入門編および II 基礎編の演習が必要です。受講する環境にインストールされていない場合はご用意ください。

※インストール方法はアプリケーションの提供元の情報をご参照ください。

ステップ 8: Microsoft Access データベース エンジンのインストール

ArcGIS Desktop II 基礎編および III 応用編の演習で使します。



Microsoft Access データベース エンジンのインストール方法 → **p.28**



3

Webex の接続テスト

概要

- テスト サイトでの接続確認
- 接続確認・受講環境の構築完了の連絡

テスト サイトでの接続確認



必ず受講までにテストを実施してください。

ステップ 1: Webex 動作環境について

- インターネットを通して、講義を配信しますので、外部接続可能な高速インターネット環境をご用意ください。



Webex というサービスを使用して実施します。

Webex の動作環境につきましては、以下をご確認ください。

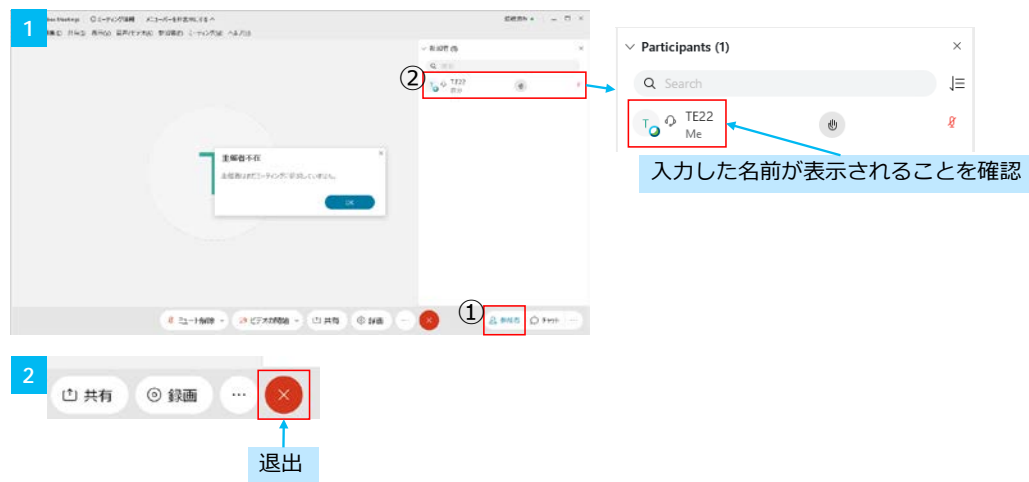
<https://premiere-marketing.jp/webex/spec.html>

ステップ 2: テスト サイトでの接続確認

- 以下の URL にアクセスし、次のページの手順に従って確認を行います。

- <https://www.webex.com/test-meeting.html>

接続確認③ テスト



ステップ 3: 接続確認・受講環境の構築完了の連絡

テスト サイトでの接続確認、受講環境の構築が完了しましたら、**メールにてご連絡**いただきますようお願いいたします。

training@esri.com

A decorative header featuring a blue geometric pattern of triangles and polygons, transitioning from a darker blue on the left to a lighter blue on the right.

4

受講当日

概要

- 受講当日について
- 受講中の Webexの操作

当日朝の準備と受講中の Webex の操作

ミーティングに参加

トレーニング開始時刻 10 : 00
9:30 からログイン可能
9:45 までにログインください

1 ミーティングリンクをクリック

以下は受講するための番号です。大切に保管ください。

■リモートタイプ (WebEX) 接続用アカウント
・受講者番号: 22
・パスワード: 0000

■ArcGIS Online ログインアカウント:
・ユーザー名: ejtr22
・パスワード: 000000

③トレーニング 当日は以下のミーティングリンクからご参加ください。

1 日目
<https://esri.webex.com/esri/j.php?MTID=m0d62dummy435232c3460213be614c4236>

2 日目
<https://esri.webex.com/esri/j.php?MTID=m0d62dummy435232c3460213be614c4236>

イニシャルと
受講者番号を入力
※名前: えすり 太郎
受講番号: 01
→ TE01

2 ユーザー名とメールアドレスを入力

あなたの情報を入力します

姓

メールアドレス

次へ

すでにアカウントをお持ちですか? ログイン

トレーニング実施 7 営業日前に送付された
「リモートライブトレーニングに受講申し込みさ
れた方へのご案内」メール

Webex の設定

1

ここにご受講コースが表示されます

Webex

T

ミュート

ビデオ オフ

2 マイクとスピーカーのテスト

スピーカー

システム設定を使用 (Realtek Au...)

出力レベル

出力量

マイク

システム設定を使用 (Realtek Au...)

音声が流れない場合は
・音声設定がミュート
・スピーカーの接続
などPC側の設定をご確認ください。
PC側の音声設定についてはメーカーにご相談ください。

3 ミーティングに参加

ミュート解除

ビデオの開始

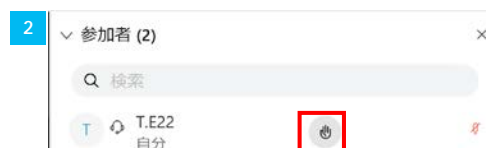
ミーティングに参加

4

ここにご受講コースが表示されます。

1 日目 10 : 00 ~ 17 : 00
開催までしばらくお待ちください。

挙手機能



講義中の進捗確認は**挙手機能**を使って確認します
(注: 手を下げるときも [挙手] をクリックしてください)

個人で実施する演習の場合

→ 演習終了したら**挙手**をしたままにする

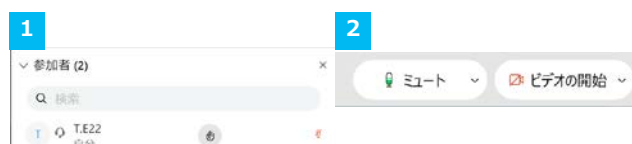
ハンズオン(講師と一緒に演習)の場合

→ **遅れそうなときに挙手**をしたままにする → 追いついたら下げる

質問について

Webex を使用した質問方法

講義の場合



講義の最後に講師が質問を受け付けます
質問がある方は**挙手**をします



講師の許可を受けてから
ミュートを解除して
質問します

演習の場合



挙手はせずミュート解除して
直接講師にお声がけください

- ・トレーニングの内容に関する質問にのみ回答いたします。
- ・講師に音声が届かない場合は、メールでご質問ください。

メールでの質問方法

training@esrij.com にお問い合わせください。

- ・トレーニング内容に関する質問にのみ回答いたします。
- ・講師からの回答は、トレーニング終了後になります。
- ・説明が難しい質問は画面キャプチャー等補足資料を添付してください。

画面共有 ※演習でトラブルがあった場合のみ

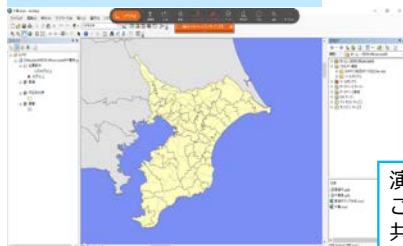
1 参加者リストを表示



2 ArcMap を選択



3 講師の指示によって操作



演習状況を確認するため、画面共有をお願いする場合があります。
この場合、講師および他の受講者様にも画面が共有されます。
共有する際には、画面上に個人情報などを表示しないように
お願いします。

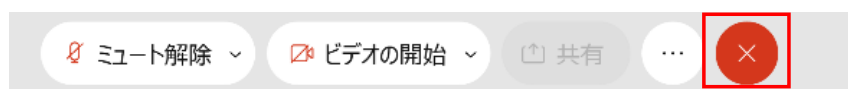
画面表示の変更



講師がトレーニング ルームの
ホワイトボードを使用して説明
を行う場合があります。
この場合は、講師のカメラの
映像を大きく表示してください。



リモート ライブ トレーニングの終了



[ミーティング から退出] をクリックして、トレーニングを終了します。

2 日目以降

- 2 日目以降も初日と同様の手順で、アクセスしてください。アクセスする Web サイトは実施日によって異なります。



トレーニング中に音声途切れ、映像が遅延する → p.32 Q.2



リモート ライブ トレーニング Web サイトのセットアップで問題が発生した場合は、巻末に記載のお問い合わせ先にお問い合わせください。

5

受講後

概要

- アンケートの回答
- お問い合わせ先

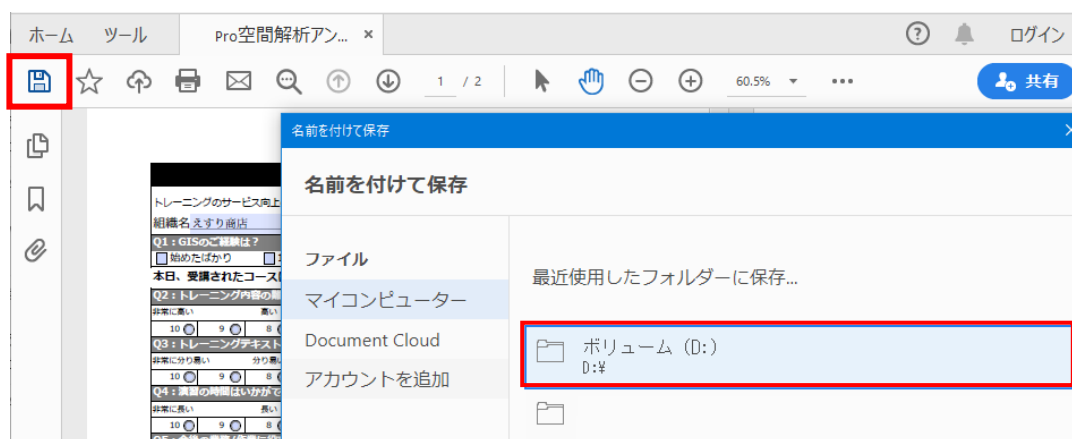
受講後に行うこと

ステップ 1: アンケートの回答

受講終了後、アンケートの記入と送付にご協力をお願いします。アンケートは、このファイルと同時にダウンロードした PDF ファイルをご使用ください。

回答手順

- ① Adobe Reader から PDF を起動し、アンケートを入力します。
- ② 入力後、左上の [ファイルを保存] をクリックします。
- ③ [名前を付けて保存] ダイアログで、任意の場所を選択します。



- ④ ファイル名を以下の命名規則で保存します。

イニシャル_受講者番号_コース名アンケート_リモート.pdf

(例) えすり太郎、受講者番号 22 の場合: TE_22_Desk1アンケート_リモート.pdf

- ⑤ 保存ファイルをメールにて下記にお送りください。

training@esrij.com

ステップ 2: ライセンス設定の変更 (必要な方のみ)

テンポラリー ライセンスを利用された方は、ArcGIS Desktop が普段使用されているライセンスに設定されているかどうか確認し必要に応じて変更を行います。



ライセンス設定の変更方法 → p.29

A decorative header featuring a blue geometric pattern of triangles and polygons, transitioning from a darker blue on the left to a lighter blue on the right.

各種インストール、設定の変更

- ArcGIS Desktop のインストール
- Microsoft Access データベース エンジンのインストール
- ライセンス設定の変更

ArcGIS Desktop のインストール



ArcGIS Desktop のインストールには、1 時間程度お時間がかかりますので、**必ずトレーニング実施日の 2 営業日**までにインストールを行っていただきますようお願いいたします。

- ① ArcGIS を使用可能な PC を準備します。

ArcGIS Desktop がインストールされていない PC を別途ご用意いただく必要があります。
※動作環境は、弊社 Web ページの ArcMap 動作環境 をご確認ください。

- ② 製品サポート テンポラリ アカウントの発行申請を行います。

以下にお問い合わせいただき、製品サポート サイトのアクセスに使用するテンポラリ アカウントの発行申請を行ってください。

メールアドレス : training@esri.com

- ③ ブラウザーから製品サポート サイトにアクセスします。

(<https://www.esri.com/support/esri/>)

- ④ 発行された製品サポート テンポラリ アカウントで ログインします。

- ⑤ [ダウンロード] → [プロダクト] をクリックします。



- ⑥ プロダクトの一覧から「ArcGIS Desktop 10.8」をクリックします。

- ⑦ ダウンロードページにあるインストールガイド (PDF) を参考に必須インストール プログラムをダウンロードし、インストールとライセンス認証を行ってください。



テンポラリ ライセンスの認証を行う際には、インストール ガイドに記載された「単独使用ライセンス」の手順を行ってください。

必須インストール プログラム

Microsoft .Net Framework 4.5.2

ArcGIS Desktop ソフトウェアの動作に必要なプログラムです。ご利用のコンピューターにインストールされていない場合は、以下の Microsoft 社のホームページよりダウンロードし、事前にインストールしてください。

[Microsoft .NET Framework 4.5.2](#)

ArcGIS Desktop

ArcGIS Desktop ソフトウェア (エクステンション製品を含む) のインストールプログラムです。すべてのファイルをダウンロードし、インストール ガイドにしたがって (1)、(2) の順番にインストールを行ってください。

ファイル (ファイル名)	インストール ガイド
(1) ArcGIS Desktop 10.8 (ArcGIS Desktop 108 ja 172754.exe) [EXE 1.3GB] ※注意: Visual Studio 2015 - 2019 用 Visual C++ 再頒布可能パッケージがご利用のコンピューターにインストールされていない場合、インストーラー (.exe) を実行すると Visual Studio 2015 - 2019 用 Visual C++ 再頒布可能パッケージ (x86) が自動的にインストールされます。	PDF ※ ご利用のライセンスについては、ライセンスコンファメーションをご確認ください。同時使用 (CU) ライセンスのライセンス管理者は、はじめにライセンス マネージャーの設定を行ってください。 ※ ArcGIS Desktop のライセンス形態 (同時使用、単独使用) についての説明は「 ArcGIS Desktop はどのようなライセンス認証形態ですか? 」をご覧ください。
(2) 国内対応パック (JpnPack_Desktop10_8.msi) [MSI 65.3MB] ※注意: 国内対応パックのインストール時、シェープファイルを作成・出力する際の文字コード設定を Shift_JIS または UTF-8 に設定できます。この設定はインストール後、シェープファイル文字コード設定ユーティリティを利用することで、文字コードの設定を確認・変更することもできます。シェープファイルの文字コードに関する情報については、シェープファイルの文字コードに関する注意をご覧ください。 ※シェープファイル文字コード設定ユーティリティは、実際に ArcGIS を利用する Windows ユーザーごとに実行する必要がありますのでご注意ください。	PDF

⑧ p.10 ステップ 2 の「コースで必要なライセンスの確認」へ進んでください。

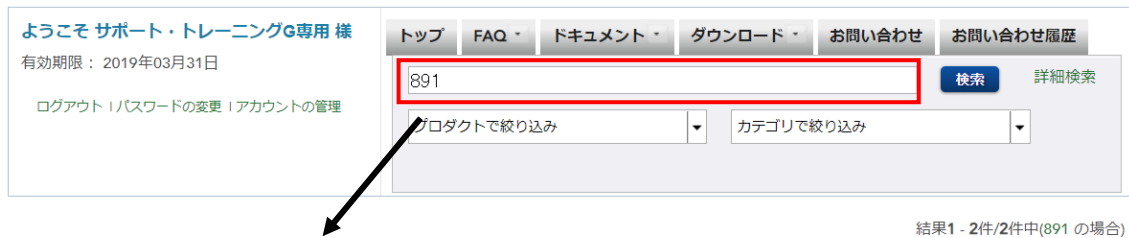
Microsoft Access データベース エンジン のインストール

① ブラウザーから製品サポート サイトにアクセスします。

(<https://www.esri.com/support/esri/>)

② ログインします。

③ 「891」と検索し、「Excel ファイルの読み込み方と注意事項」をクリックします。



Excel ファイルの読み込み方と注意事項

プロダクト: デスクトップ カテゴリ: FAQ アンサーID: 891

概要 ArcMap では Excel ファイルを直接読み込むことができます。拡張子 *.xlsx の Excel ファイルは、次のいずれかのインストールを行ってください。 Microsoft Access データベース エンジン 2010 再頒布可能コンポーネント ※ OSやOfficeが64bit版の場合でも、インストール...

④ 「Microsoft Access データベース エンジン 2010 再頒布可能コンポーネント」をクリックします。

拡張子 *.xlsx の Excel ファイルの注意事項

拡張子 *.xlsx の Excel ファイル追加時に「基礎データベース エラー」メッセージが表示された場合は、次のいずれかのインストールを行ってください。

- Microsoft Access データベース エンジン 2010 再頒布可能コンポーネント
- 2007 Office system ドライバー: データ接続コンポーネント (2019 年 2 月現在、こちらのドライバは公開されていません)

※拡張子 *.xls の Excel ファイルは、上記のドライバーを必要としません。

⑤ 同ページにあるインストール方法に従って、[ダウンロード] ボタンからダウンロードとインストールを行ってください。



ArcMap は 32 ビット アプリケーションですので、64 ビット OS をご使用の場合でも、AccessDatabaseEngine.exe をダウンロードしてください。

Microsoft Access データベース エンジン 2010 再頒布可能コンポーネント

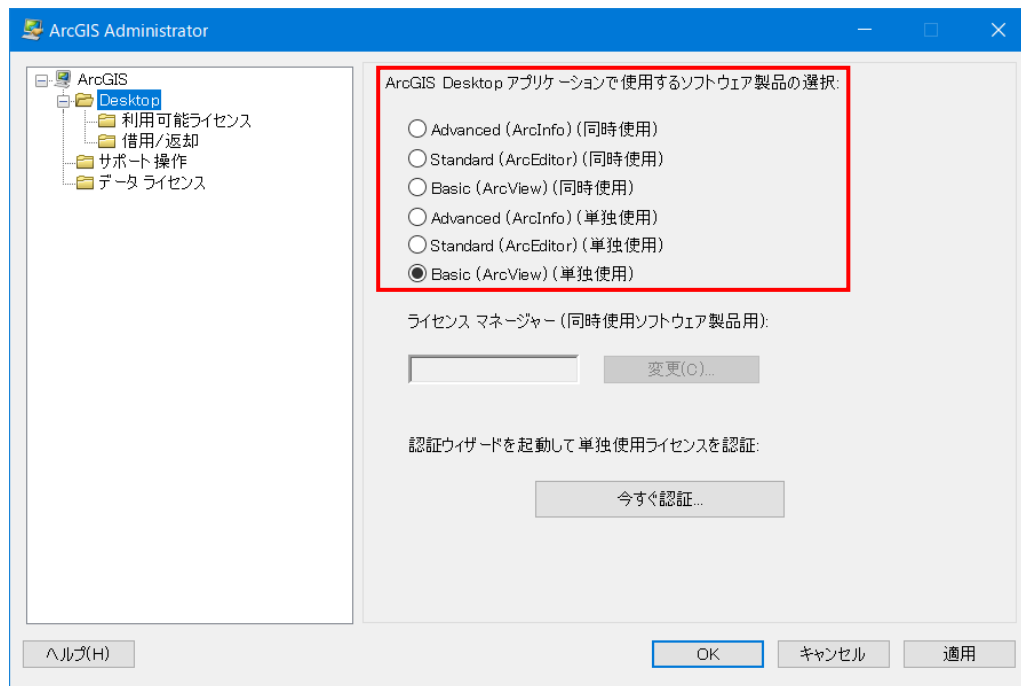


ダウンロードするプログラムを選んでください。

<input type="checkbox"/> ファイル名	サイズ
<input checked="" type="checkbox"/> AccessDatabaseEngine.exe	25.5 MB
<input type="checkbox"/> AccessDatabaseEngine_X64.exe	27.5 MB

ライセンス設定の変更

- ① Windowsの [スタート] メニュー → [ArcGIS] → [ArcGIS Administrator] を起動します。
- ② [Desktop] にて、ライセンスを確認して普段使用しているライセンスを選び、[OK] をクリックします。





Q&A

概要

- テキストや講師の画面と異なる
- Webexの接続不良

Q1. 操作している画面とテキスト・講師の画面が異なる

トレーニング テキストは ArcGIS Desktop 10.8 を基準に作成しておりますので、使用するバージョンによっては、講師の画面と異なり、テキスト通りの操作を行えない場合がございます。

Q2 トレーニング中に音声が届かない、映像が遅延する

Webex の音声品質、ビデオ品質が悪い場合は、以下をお試してください。

一旦ミーティングから退出し、再度参加する

Webex の動作が不安定な場合は、一旦ミーティングから退出し、再度参加すると改善する場合があります。

Wifi (無線 LAN) で接続している場合は有線 LAN 接続に切り替える

無線 LAN の場合は有線 LAN 接続よりも通信品質が安定しないことがありますので、有線 LAN 接続をご使用ください。

Webex と ArcGIS 以外のアプリケーションをすべて終了する

アプリケーションは起動していると PC のメモリや CPU を消費します。PC のメモリ、CPU、ネットワークが圧迫された結果、Webex で使えるキャパシティも減ってしまいます。もし使っていないアプリケーションが PC で起動している場合、PC を再起動するか、Webex と ArcGIS 以外のアプリを完全に終了して、Webex の動作が安定するかご確認ください。

お問い合わせ先

ArcGIS Desktop のインストール・アンインストール・ 認証に関するお問い合わせ

保守をお持ちの方

ESRIジャパン製品サポート ページからお問い合わせください。

<https://www.esri.com/support/esri/>

保守をお持ちでない方

以下にお問い合わせください。

メールアドレス : training@esri.com

テンポラリ ライセンスの発行・

製品サポート サイトへのログイン ID の発行・

リモート ライブ トレーニング Web サイトのご相談・

トレーニング講師へのご質問

以下にお問い合わせください。なお、トレーニング中にいただいたご質問の講師からの回答はトレーニング終了後となりますので予めご了承ください。また、トレーニングの内容に関する質問にのみ回答いたします。

メールアドレス : training@esri.com

書名 : リモートライブ トレーニングご利用ガイド ArcMap 使用コース用

発行日 : 2020年6月30日 第 1 版

発行 : ESRIジャパン株式会社

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-1 塩崎ビル

電話 : 03-3222-3941

FAX : 03-3222-3946

URL : <http://www.esrij.com/>

rimo10.8-03-20201001